

LIBRARY
図書館
準備室
だより
第10号



教えて、電子図書館サービス Vo.4

電子書籍のコンテンツ数・新作の電子書籍はありますか？



平成30年度の「久米島町電子図書館実証事業」では、5,474冊を導入しました。2年目となる今年度は100タイトルを導入予定です。

なお、著作権等の関係で新作本の購入はできませんが、町民アンケートや貸出し数の多いジャンルを中心に選書して参ります。定期的に電子図書館に関する情報を発信しますので、多くの町民の皆さんの登録、利用をお待ちしております。



父の日プレゼント教室開催報告

父の日プレゼント教室（主催・教育委員会）が6月15日、久米島紬の里ユイマール館で開催されました。参加した24名の子ども達は大好きなお父さんへのプレゼントとして、織り子さん達から指導を受けながら久米島紬の「コースター」を制作しました。いつも家族のために頑張っているお父さんに感謝の気持ちを込めて、世界に一つだけの素敵なプレゼントを作り上げました。

平和学習会開催報告

戦争の悲惨さや平和の尊さを学ぶ「平和学習会」（主催・教育委員会）が6月23日に行われ、9名の町民らが参加しました。平和ガイドの佐久田勇さんによる「平和展」（主催・久米島博物館）の展示解説のほか、字仲泊の住民避難壕など町内の戦争遺跡を巡りました。参加者の平野由紀子さんは「沖縄戦の悲劇を島外、県外の人々、後世の人々に伝えていかなければならない」と感想を話しました。



第57回なかさと交流会開催報告

第57回なかさと交流会が、6月28日～6月30日に行われ、十日町市から17名（児童12名、引率5名）が来島しました。今回は天気にも恵まれ、学校交流をはじめ、ハテの浜での海浜交流やシーサー作り等をとおして、自然や文化、沖縄独特の気候風土を体験しました。滞在中は、交流児童の家庭にホームステイし、各家庭の料理や生活の様子に触れました。次回の交流は、来年1月末に本町児童らが新潟県十日町市を訪問予定です。

『久米島朗読劇くめよみ』開催報告

「久米島朗読劇くめよみ」が7月6日、具志川改善センターで開催されました。第一部、第二部合わせて708名の町民が訪れました。声優として活躍する字仲泊出身の新垣樽助さんが生まれ故郷久米島に恩返しをしたいという思いに賛同した岸尾だいすけさん、吉野裕行さん、平川大輔さんら第一線で活躍する声優の皆さんが一堂に会し、声で演技をする声優の技能を活かして『朗読劇』が行われました。

今回、久米島公演は4つの演目からなり、新垣さん原案の作品や、岸尾さんが執筆した作品など、久米島を舞台にした完全オリジナルの演目。観客は演者が舞台上で台本を手に持ち音読するスタイルで上演される劇に、イメージを膨らませながら朗読劇に魅了されたほか、最後の演目「はじまりの旅」では、病気で亡くなった最愛の友人が忘れられず故郷久米島を訪れる島民役を新垣さんが熱演し、思わず涙ぐむ観客も見られました。新垣さんは「故郷、久米島の皆さんにこの朗読劇が楽しんでもらえたなら嬉しいです。若い世代の方々にも将来に向けた良い刺激になれば。」と話しました。

